

グローバル探究 年間授業計画案 1 学期

*** 英米を中心とした英語圏の現状と文化について調べ、発表する ***

月	日	回	内 容
4	13	1	■オリエンテーション■ 1. 教師によるパワーポイントを使用したモデル・デモンストレーション (日英米のマナー・エチケットの違い) 2. 年間の授業計画を生徒に説明
	20	2	英語圏の国々(英米豪加を中心に) 1. 地歴公民の教員による講義 Pt. 1 (英・米・オーストラリア・カナダ) 英語及び、英語圏成立の歴史、民族の流れなど
		3	2. British & American English の違いについて Pronunciation, words, accents, etc. (by ALTs)
	27	4 5	英語圏の国々について 1. カテゴリー (タブー・ジェスチャー 宗教、迷信 食べ物 ユニークな祭り、休日 Hero, 歴史上の事件 学校教育 スポーツ 音楽 2. 生徒グループ分け (8グループ・1グループ5人) 3. 上記カテゴリーから1つ選び、テーマを絞る 4. テーマ発表 5. 調べ学習開始
5	11	6 7	調べ学習(インターネット・書籍を使って) 図書室・第2情報処理室を使う
	25	8 9	オーストラリアからのゲスト「マイケル・グリフィスさん」を招いての講演会&質問会 調べ学習
6	1	10 11	カナダからのゲスト(CIR)「コーリン・レイノルズさん」を招いての講演会&質問会 原稿提出(チェック用)・パワーポイント作成開始
		8	発表原稿及びパワーポイント完成
	15	12 13	プレゼンテーション
		14 15	*1版10分以内、1人1分以上で発表。他の生徒は評価表記入
	22	16 17	アジア諸国について(中国・韓国) 地歴公民の教員による講義 民族、宗教、日本とのつながりについて
	29	18 19	中国、韓国からのゲスト「劉さん・方さん」(CIR)を招いての講演会&質問会
7	13	20 21	クリス・ニャーシャ先生による特別授業 (アメリカ・イギリスの地理・歴史・風物など) インドの高校生へのE-Mail開始(自己紹介)

グローバル探究 年間授業計画案 2 学期

*** 第 世界の抱える問題及び日本との関わりについて調べ、発表する ***

月	日	回	内 容
9	7	22 23	新 Alt、Katy 先生（オーストラリア）・Sean 先生（カナダ）の紹介 夏季休業中の課題＜日本文化紹介＞ 各グループにて生徒発表 → 各グループ代表 1～2 名決定 （後期補習期間に原稿をチェック）（発表は 1 人 3 分以内）
	(14)	24 25	日本紹介グループ代表発表＜各 3 分以内＞ ALT の質問に答える（グループ毎）
	21	26 27	E-mail を書こう or 俳句を英語で作ろう インドの中学生・高校生に E-mail を書く（2 回目）
	28	28 29	調べ学習（インターネット・書籍を使って） 図書室・第 2 情報処理室を使う
10	5	30 31	<u>南米・アジア・アフリカ 11 国 11 人の JICA からのゲスト</u> を招いての交流会 （1・2 年合同）
	12	32 33	アジア諸国について（東南アジア、インドネシア、ミャンマー、フィリピン）紹介 1．地歴公民の教員による講義 2．グループ分け（上記の国について、1 国 2 - 3 班） 3．調べ学習開始（グループ毎にカテゴリー決定）
	26	34 35	調べ学習（インターネット・図書室）
11	2	36 37	発表（第 2 情報教室）
	9	38 39	<u>インドネシア、ミャンマー、フィリピン人講師（PHD 協会）</u> を招いて講演会&質問会
	16	40 41	E-mail を書こう（3 回目） ディスカッション練習
	30	42 43	ディスカッション練習
12	7	44 45	ディスカッション練習
	21	46 47	Cooking Lesson with ALTs

グローバル探究 年間授業計画案 3 学期

*** ヨーロッパの都市と文化、伝統について調べ、発表する ***

月	日	回	内 容
1	1 8	4 9 5 0	3 学期の授業説明及びグループ分け ヨーロッパの中から 1 カ国を選び、各グループでオリジナルな、 「テーマのある旅」の計画書を制作し、発表する。 余り知られていないとおきの場所、見るべき物、知るべき事などを組み込んだものを紹介する 調べ学習開始
	2 5	5 1 5 2	調べ学習（インターネット・図書室）
2	8	5 3 5 4	調べ学習 発表原稿提出
	1 5	5 5 5 6	発表原稿及びパワーポイント完成
	2 2	5 7 5 8	プレゼンテーションリハーサル
3	8	5 9 6 0	1・2 年合同行事 ヨーロッパからのゲスト(6 カ国)を迎えての発表と交流会 1 時間目(準備) 2・3 時間目(発表) 4 時間目(交流会)
	1 5	6 1 6 2	3 学期のまとめ [ヨーロッパの伝統と都市]